

1 研修対象

- 実施校：土岐市立駄知小学校
- 実施日時：令和7年11月27日（木）14：20～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員7名 児童32名）
- 研修内容

2 研修内容

- ① 授業参観（第4学年）
- ② ACPの概要説明（教員）
- ③ 実技講習（教員）
- ④ 質疑応答（教員）

3 研修で扱った 運動遊び（ACP）

- ・言うこと一緒、やること一緒 ・体じゃんけん
- ・また割りじゃんけん ・腕立てじゃんけん ・グリコ
- ・手押し相撲 ・ねことねずみ ・ことろことろ
- ・城取合戦

4 研修の成果と課題

- 出前授業では、運動が苦手な児童に対して仲間とのつながりをもたせる言葉や価値付ける言葉を積極的にかけてことで、運動が苦手な児童が楽しんで運動遊びに取り組む姿が見られた。
- 実技講習では、複数の運動遊びを実施しつつ、岐阜県の体力・運動能力の現状や ACP 活動の目的、そして具体的な活用方法について説明することができた。
- 事前に配布した資料にデジタルハンドブックの紹介とそのサイトの QR コードを載せたことで、「やってみよう」と感じた先生に対して、汎用性のある提案をすることができた。
- 「できる・できない」「勝ち・負け」がない運動遊びを前提に、男女関係なく仲良く運動できるペア、グループ、チームにしていく必要がある。



5 研修後の学校の様子

- ・講習を受けた学級担任6名全員が、翌日の朝の会において運動遊び「キャッチ」を実施した。先生方からは次のような声が寄せられた。「朝から楽しい雰囲気で1日をスタートすることができた。」
「手軽にできるのがよい。」
- さらに、3名の学級担任は体育の授業でも運動遊びを取り入れている。低学年の担任からは、「これまで体操の隊形になるまでに時間がかかっていたが、最初から遊ぶことでその時間も運動に変わり、楽しい雰囲気で授業を始められるのがよい。」という意見があった。また、特別支援学級の担任からは、「城取合戦は頭を使うし、運動量もあるので子どもたちに大人気だった。」という報告があった。
- 朝の会や体育の授業において、子どもたちの活動意欲を高めることを願っている。